

# 分布図情報



## 諸国一覽大日本道中細見全図 (部分)

菊水屋忠蔵(開板) 若林喜兵衛・大坂屋鋤太郎(板) 作良坊三木光斎(写)

1867(慶應3)年 37×149cm 木版多色刷

この道中図は幕末に作製されたもので、参勤交代や庶民の旅の便に供するとともに、物流の便にも役立つ地図として作製されたものであろう。江戸を起点に五街道をはじめ全国の主要道を通じて確実に目的地に到達できるよう地名の配列をしている。しかし、この図からは距離感を読み取れない。当時の城中や名所・神社・宿などが明記され道中図としての使命は果たしていたものと思われる。海路も示され、海陸の繋がりや島との交流も読図できる。(岐阜県図書館蔵)

